



▼3月11日

菜の花畑で笑顔も満開



岡井剛太郎さん＝南黒田＝が、菜の花畑に黒田保育所の子どもたちを招待しました。

訪れた子どもたちは、満開に咲いた菜の花畑を見てにっこり。黄色いじゅうたんの中に寝そべったり、花束を作ったり追いかけてこしたりして、春の陽気の中で楽しいひとときを過ごしました。また、子どもたちは「春の訪れ」を家族にも届けるため、摘み取った花を大事そうに持ち帰っていました。

▼3月10日

NHK「ひるブラ」が松前町へ



NHK番組「ひるブラ」の生放送が、龍宮堂（西高柳）で行われました。

今回は「瀬戸内“珍味ワールド”」のテーマで、ゲストにはタレントの敦士さんが登場しました。敦士さんたちは、当町で加工された小魚珍味を試食し、製造工程を間近で見学。さらに、かつて魚の行商をしていたおたさんが使用したたらいを頭に載せるなど、松前町で「珍味ワールド」を体感していました。

▼3月3日

みんなで楽しくひな祭り



宗意原保育所で、ひな祭りの集会が行われました。集会では、ひな人形の前で「うれしいひなまつり」の歌を歌ったり、ひなあられを食べたりしてひな祭りのお祝いをした子どもたち。みんなで仲良く、楽しいひとときを過ごしました。

引き続き本年度最後の「お茶会」も行われました。おひなさまに見守られながら、もうすぐ卒園する子どもたちが思いを込めてお茶を振る舞いました。

▼2月26日

人権の花をプレゼント



エンゼル幼稚園の園児が、隣接する老人施設の玉泉の皆さんに、なでしこ、ピオラとアリッサムの花を贈りました。

この花は昨年11月に人権擁護委員から贈られ、園児が大切に育てていたもの。玉泉の皆さんは笑顔で花を受け取り、花を通じて子どもたちとの交流を深めていました。園児が育てた花は、駅、銀行や農協にも贈呈され、色鮮やかな花を咲かせています。

▼3月13日

東レアローズが来庁



県武道館で3月15、16の両日行われたVリーグの試合を前に、東レアローズの女子バレーボールチームが来庁しました。

中道瞳主将は「セミアイナルに勢いをつくよう頑張りたい」と意気込みを話すと、白石勝也町長にサインボールを手渡し、試合での健闘を誓いました。

試合には両日とも大勢の町民応援団が応援に駆けつけ、東レアローズに声援を送りました。

▼3月11日

重信川をきれいに



重信川の水辺を守る会は、中川原橋から出合橋にかけての重信川流域の清掃を行いました。

この清掃は、水産多面的機能発揮事業の一環として行われたもので、会員26人が参加。参加した重信漁業協同組合の本多義雄会長は「清掃によって参加者の意識改革ができています。通行している人も清掃している姿を見て、川のことを気に掛けてもらえるようになりますね」と話していました。

▼3月9日

3.11 東日本大震災を忘れない



被災者を支援しようと、松前町ボランティア連絡協議会は、福祉センターで「東日本支援フェスタ2014」を開催しました。

今回のフェスタでは、宮城県女川町の福祉施設手作りのお菓子をはじめ日用品や手作り品などを販売。その他、町内の小中高生120人による街頭での募金活動や各ボランティア連によるイベントを行いました。今回の収益金は義援金として寄付されました。

▼3月1日

来る震災に備えて



地域の防災力を高めるため、防災士研修講座が役場で開かれ、町内の防災士48人が参加しました。

講座では東日本大震災を体験したYY防災ネット代表の吉田亮一さんの講演や、防災・生活安全我聞塾主宰の佐藤榮一さんによる避難所運営シミュレーションを実施。参加した戒能教子さん＝西高柳＝は「実際の体験を踏まえた話は、自分たちにも使えることが多く勉強になった」と話していました。